

詩吟トーク&ライブ

詩吟女子、三重を吟ずる

しぎん

ぎん

古池や
蛙飛びこむ
水の音

松尾芭蕉



平成 26 年

6月20日(金) 19:15-20:15

出演 乙津理風氏

(詩吟八段師範 ナチュラル詩吟教室主宰)

会場 三重県立図書館 1階閲覧室

お問合せ TEL 059-233-1181

主催 三重県立図書館

入場無料 申込先着 120名

撮影 島袋智子

詩吟トーク&ライブ

詩吟女子、三重を吟ずる

詩吟は、古典の名詩に節をつけて歌う日本の伝統的な歌唱法です。吟じる作品は、漢詩のほか、和歌や俳句、新体詩まで多岐にわたります。

このたび、三重県立図書館と伊賀市上野図書館が連携し、今年2月に「詩吟女子」を上梓した詩吟八段師範の乙津理風さんをお迎えして、詩吟ライブを開催します。今年は、松尾芭蕉の生誕370年にあたることから、乙津さんに芭蕉の俳句など三重にゆかりのある作品を吟じていただくとともに、詩吟についてやさしく解説していただきます。

この催しが、詩吟を身近に感じていただくきっかけになればと思います。

乙津理風 おつりふう

1981年生まれ。詩吟八段師範、ナチュラル詩吟教室主宰。5歳より詩吟を始め、16歳で日本吟剣詩舞道連盟全国吟詠コンクール決勝大会に出場、18歳で日本詩吟学院岳風会独吟コンクール東京都知事賞を受賞するなど、多くの詩吟コンクールで上位となる。落語家・柳家三三氏の舞台作品での詩吟指導のほか、詩吟ボーカルとシンセサイザーによるユニット neohachi でも詩吟ボーカルとして活動するなど多角的に活躍している。2014年2月、『詩吟女子』（春秋社）を上梓。



お申し込み

詩吟ライブに入場をご希望の方は、下記の申込先の図書館へ、電話、ファックス、メールもしくは直接窓口にてお申し込みください。お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

■ 6月20日(金) 19:15-20:15 (開場 19:00)

会場：三重県立図書館 1階閲覧室 (定員120名)

申込先：三重県立図書館

電話 059-233-1181 FAX 059-233-1191 Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

■ 6月21日(土) 15:00-16:00 (開場 14:30)

会場：伊賀市上野図書館 2階視聴覚室 (定員50名)

申込先：伊賀市上野図書館

電話 0595-21-6868 ※お申し込みは、6月7日(土) 9:00より、電話もしくは窓口にて受付を開始いたします。



詩吟女子 センター街の真ん中で名詩を吟ずる

乙津理風著 (春秋社刊)

誰でもできる和のお稽古「詩吟」。最年少の女流師範としても注目を集める乙津さんが、1月から12月まで、月ごとのテーマに沿った現代の日常の中で吟じたい詩吟を、作者やその背景、吟じ方とともに紹介します。全20曲の詩吟を収録したCD付き。